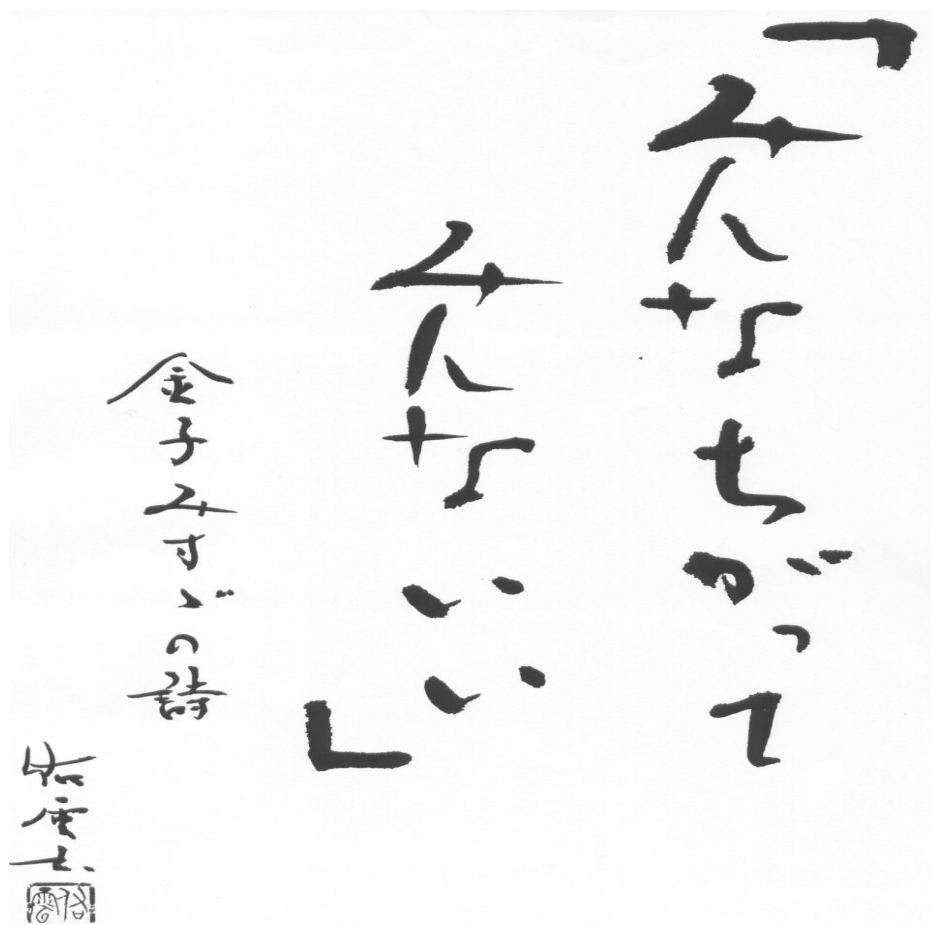


足利風 -ashikaga-fū

2009
7月号
Vol.



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

「みんなちがって みんないい」～NPOの志を想う～

～わたしが両手を広げても お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥はわたしのように 地べたを早くは走れない
わたしが体をゆすっても きれいな音は出ないけれど
あの鳴る鈴はわたしのように たくさんな歌は知らないよ
鈴と小鳥と それからわたし みんな違って みんないい～

山口県長門の薄幸の詩人・金子みすずの詩「わたしと小鳥と鈴と」だ。

いま、世をあげて、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)や多文化共生という、「多様性」がキーワードである事象に注目が集まっている。多様性は日本人にとって苦手な概念であった。しかし、グローバル化の現代、価値観の複雑化する現代において、幅広く性質の異なるものが存在することを意味する多様性は、社会の変化と発展に欠くことのできないものとなっている。

また、多様性は、それぞれが確固たる個性を保ちながらも相互に尊重するという観点からも、ボランティアやNPO(非営利組織)活動の根幹にあるものとも言える。

人の知らない所で、人の見ていない所で、地の塩のごとく、弱いのちに寄り添い、慈しむ人がいる。実業の場で、政治の場で、強い向い風の中に立ちながら、いのちの尊厳という小さな灯を守る人がいる。ボランティアの心とNPOの志を想う日々・・・。

志を持ち続けること。NPO活動を行うには志が大切だ。一人ひとりが、生きる力を見失いがちな現代社会において、志こそが生きる力を育んでくれる。志とは、自分の利益以外の価値観に従った目標を持ち、それを貫いていく姿勢を指すのだと思う。市民が主体となった住みやすい社会を形成するという志。そして、継続性こそがパワーになっていく。その場限りの一過性のものであってはならない。志とはそういうものだ。NPO活動は、そこで生きる人、地域の人々と一緒に生きて行動していくためのものであってほしい。しっかりと地に足をつけた地道な活動こそが明日の活路を拓くと信じていたい。

鈴木光尚 (特定非営利活動法人足利NPOフォーラム代表理事)

「春のフィールドワークが行われる」

田中正造大学・坂原辰男

去る4月29日に渡良瀬川研究会・田中正造大学・谷中村の遺跡を守る会等の田中正造大学関係5団体の主催する春のフィールドワークが好天候のもとで実施された。このタイトルは、「足利南部の鉱毒激基地を歩く」で、関東近郊から約100名が集まり、春の一日を楽しんだ。

フィールドワークは、久野公民館に集合し、梁田戦争ゆかりの梁田宿を見学し、次は田中正造の師である織田龍三郎の墓を見学。そして、梁田戦争の激震地の象徴である弾痕の松を見て、田中正造の6つ目の分骨した寿徳寺を歩き、鉱毒運動の指導者である室田忠七家を見学。

午後は、久野公民館で学習会。午前中見学したところを更に解説。また、鉱毒事件を最初に告発した長祐之の孫にあたる重之さんが、祐之の心情を語った。

足利南部は、田中正造と共に足尾鉱毒に対して、操業停止運動を最初に闘った地域である。その風土の歴史を学び、21世紀に活かすものが今もある。今回のフィールドワークの中で、多くのものを学んだ。

* ボランティアと言わないボランティア *

足立 和香子



私が楽しみながら取り組んでいることは、現在二つあります。
一つめは五行歌の創作と普及活動です。五行歌とは簡単に言えば「五行で縦書き」ということが基本ルールである短い詩の形式です。難しい言葉を使う必要もなく、制約もほぼ無いに等しい形のため、気軽に作品を創ることができ、日本全国に愛好者が広がっています。

私は、五行歌が自分の心を見つめるための最高のツールであると考え、『彩』という五行歌専門の隔月刊誌の代表として五行歌を皆様に紹介しています。また地元の子どもたちに、五行歌を通して、言葉の面白さや心の在り方を感じてほしいと思い、小学校での五行歌の授業を行う準備を進めているところです。

二つめは小学校での読み聞かせです。今のところ、市内二校で行なっています。

これはやはり、子どもたちに読書の楽しさと言葉の持つ味わいを伝えてあげたいという思いから活動していることです。

ボランティアというと、なんだか硬くて、自分が犠牲になるような形で奉仕しなければならないイメージがあるかと思いますが、私は誰かのためでありながら、私自身も楽しむことができるという形のボランティアをしています。言い換えれば、他の方とともに自分も成長できるボランティアにたずさわれる私は、とても幸せだと思います。

* NPO法人足利水土里探偵団 *

平成7年2月に足利商工会議所のまちおこし探偵団の8番目として「EM普及探偵団」として活動組織がはじまりました。EM(Effective Micro-organismの頭文字で有用微生物群と略す)を活用して渡良瀬川をきれいにしよう！をスローガンとした活動。「台所からの環境革命」を合言葉に台所の生ごみを堆肥化する提案に足利市がすばやくサポートし市民への補助金制度もでき、米のとぎ汁をEMで発酵させて有用な液として環境浄化に使うことなど毎月説明会と講習会をつづけてきました。環境問題に対して、だれでも手軽にしかも具体的に取り組める素材としてEMの紹介をしています。平成14年4月にNPO法人組織に。また、長年、足利商工会議所の中で活動していた事務所を平成16年12月に、通2丁目のエコサロンビル(旧関口書店ビル)に移転現在に至っている。まちおこし活動団体はじめ市内外の多くの出会いに恵まれ、生ごみ堆肥化・EMぼかしづくり、廃油EM石鹼づくりなど講習会なども定着。EM栽培の野菜販売は地元の皆様に歓迎されている。最近は不用の布を活用したエコ布草履講習会では延べ1,200人が受講するなど賑わっている。長年の活動内容は周辺地域へ広がる先進事例にもなっているようです。学校との協働活動も大久保分校や葉鹿小学校(現在は葉鹿エコクラブとしての活動)が目立ちますが、山と川など自然環境に恵まれた足利市での環境浄化活動により多くの人に参加してもらえるような活動をつづけていきたい。

* 〒326-0814 足利市通2-2621-1

* TEL:20-1220 FAX:20-1221

NPO法人足利水土里探偵団 中庭三夫

① インフォメーション ①

☆宗次郎 癒しの『鏝阿寺』コンサート

日 時：9月15日(火) 午後7時

会 場：鏝阿寺境内

入場料：4800円(全席指定)

※詳しくは 足利市民会館 TEL 0284-41-2121

☆四葉のクローバー ～いのちの詩^{うた}～ (足利市民プラザ演劇祭2009)

日 時：8月9日(日) 午後2時開演

会 場：足利市民プラザ 小ホール

入場料：大人 1000円/中高生 500円(当日 300円増)

※ 詳しくは NPO コンソーシアム足利 TEL 0284-44-3343

又は、足利市民プラザ TEL 0284-72-8511

* センターからのご案内 *

☆「みんなの広場」開設しました！

市民活動センターでは、新たな試みとして「みんなの広場」を3Fに開設しました。ここでは、市民の方々の作品を展示し、多くの方にご覧いただくためのスペースになります。

*7月・8月の作品展をご紹介します。

7月 6日～16日 茂木育子のパンフラワー&プリザーブドフラワー展

7月21日～30日 古矢日古夫の竹工芸展

“ あなただけの作品を作ってみませんか？～ 実演講習会実施 ～ ”

・13:00～16:00 7月21日・28日

・14:00～17:00 7月23日

8月17日～27日 菊地嘉一郎の世界

※8月の前半はお盆休みの兼ね合いから作品展はお休みします。

☆相談室&講座のご案内

*相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時

詳しくは、別紙参照

*講 座 = 毎月1回 午後7時～9時

詳しくは、別紙参照

【 編集後記 】

除草剤をまきました。センターに生えているニラは食べないでね。(ダイテン)

色々な方の協力で、すてきな作品が事務所に飾られています。ぜひ、お出かけください。(コッペ)

夏といえば・・・ 花火・海・祭り 楽しいことがいっぱい(^^) 思いっきり遊ぼう(アイリ)